

2020年4月1日

一般社団法人

ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会

理事長 在間 稔允

新型コロナウイルスによる混乱の中で、UCDA ができること

新型コロナウイルスが世界各国で急速な感染拡大を見せています。通常では相関性があまりみられない人や物の動きにも、混乱した状況ではあっという間に相関性が高まり、状況がさらに悪化すると感じています。

このような状況下では、適切な情報を迅速に伝えなければ、社会や経済活動に大きな悪影響を及ぼします。間違った情報、わかりにくい情報、遅れている情報は人々に不安、不信、不満を生じさせます。

情報発信者である企業・行政機関は、平常時にも増して、どれくらい情報の伝達性に腐心しているでしょうか。

この混乱の中だからこそ、「正しい」情報を「わかりやすく」伝える「情報品質」の大切さを多くの方々にお知らせしたいと思います。

また、この厳しい環境の中、発信する情報を「わかりやすく」伝えるために改善に取り組む企業・行政機関を支援し、皆様の不安に対して UCDA ができることでお役に立ちたいと思っています。ぜひ、ご相談ください。

UCDA アワード 2020 のエントリー募集も始まりました。審査結果の発表は 10 月を予定しています。この頃には新型コロナウイルス感染も終息し、正常な社会・経済活動に復帰していることを願い、今後とも情報発信にかかわる皆様とともに「情報品質」の向上に取り組んでまいります。